

令和8年5月20日

保護者 様

県立西陵高等学校
校長 伊藤 孝 浩

本校における荒天時等の対応指針について（お知らせ）

薫風の候 保護者の皆様には日頃から本校の教育活動に御理解、御協力をいただき、感謝しております。

さて、本校では、標記の件について裏面のとおり対応指針を策定しています。ついでには、生徒の登校や送迎の判断にあたっては、本指針を参考にさせていただくとともに、生徒・保護者の皆様の安全を第一に判断、対応願います。なお、メールメイト未登録の方については、是非登録をお願いします。

記

- 1 対応指針について
【長崎県立西陵高等学校】荒天時等の対応について（裏面参照）
- 2 メールメイトの登録について
別紙「会員登録のしかた」を参照してください。



担当者 田中 清（教頭）
Tel 0957-43-4154（職員室）
メール tanaka8958@news.ed.jp

【長崎県立西陵高等学校】荒天時等の対応指針について

1 気象警報発令時における生徒の登校について

(1) 学校所在地(諫早市)に警戒レベル3が発令された場合

安全が確保されている場合、周囲の状況に留意の上、登校してください。ただし、公共交通機関(スクールバスを含む)や道路等の状況により登校することが危険と判断される場合は、無理をせずに登校を控えてください。なお、その際は学校に連絡を入れてください。

(参考) 警戒レベル3相当情報…レベル3氾濫警報、レベル3大雨警報、レベル3土砂災害警報、レベル3高潮警報、県南部に大雨に関する気象情報が発令された場合 等

(2) 学校所在地(諫早市)に警戒レベル4・5が発令された場合

午前6時の時点で発令されている場合は、臨時休業とします。登校を控えてください。また、学校所在地(諫早市)に発令されていない場合でも、居住地に発令されている場合は、登校を控えてください。なお、その際は学校に連絡を入れてください。

(参考) 警戒レベル5相当情報…レベル5氾濫特別警報、レベル5大雨特別警報、レベル5土砂災害特別警報、レベル5高潮特別警報、県南部に大雨に関する気象情報が発令された場合 等

(参考) 警戒レベル4相当情報…レベル4氾濫危険警報、レベル4大雨危険警報、レベル4土砂災害危険警報、レベル4高潮危険警報、県南部に大雨に関する気象情報が発令された場合 等

※1 積雪時の警報および台風接近時の暴風警報等も、上記(1)・(2)の対応に準じます。

※2 警戒レベル4・5が発令された場合は、安全確保の観点から、状況により教職員も出勤を控えますので、できるかぎり「Classi」の『欠席連絡』にて連絡を入れてください。

(3) 「メールメイト」による連絡について

○予め台風接近や積雪等が予想される場合、前日までに「メールメイト」でお知らせします。

○「メールメイト」を主たる連絡手段としながら、補助的に本校webページへも同様の情報を掲載します。また、生徒へは「Teams」を使用することもあります。

2 Jアラート(全国瞬時警報システム)発令時における生徒の登校について

(1) 登校前に発令された場合

自宅待機とし、防災無線やテレビの情報等に注意してください。「ミサイル通過」など、安全が確保されたら登校をしてください。

(2) 登下校中に発令された場合

自宅または学校、あるいは建物内・地下へ避難し、防災無線などの指示に従ってください。

※3 「Jアラート」とは、弾道ミサイル情報、緊急地震速報、津波情報など、対処に時間的余裕のない事態に対する情報をスマートフォン、携帯電話等に配信する緊急速報メールや、市町村防災行政無線等により、国から住民に対して瞬時に情報を伝達するシステムのことです。

令和8年より 気象の警報などが 大きく変わります

情報名称などが大きく変わるため、
防災計画等の点検や見直しをお願いします。

【一覧表】

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

防災気象情報

いつ逃げる？

レベルで判断！

避難の判断がよりしやすく



警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます

◎発表される警報・注意報の名称にレベルが付記されます。避難行動と直結するレベルがすぐわかり、避難判断の目安が明確になります。詳しくは裏面に。

【変更例】

(旧)「大雨警報」

→ (新)「レベル3大雨警報」

警戒レベル3 (高齢者等避難) に相当



「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます

◎危険な場所から避難が必要な状況であるレベル4相当の情報が「危険警報」として発表されます。

【変更例】

(旧)「土砂災害警戒情報」

→ (新)「レベル4土砂災害危険警報」



河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります (特別警報の新設など)

◎従来の「洪水警報」「洪水注意報」は廃止されます。今後は河川の区分に応じ伝え方が変わります。

【変更例】

(旧)「洪水警報」

→【洪水予報河川※】

(新)「レベル3氾濫警報」

→【洪水予報河川以外の河川】 (新)「レベル3大雨警報」

◎河川の氾濫に関し「レベル5氾濫特別警報」が新設されます。

※国土交通省または都道府県と共同で発表する洪水予報の対象河川



線状降水帯の発生などは「気象防災速報」として発表します

◎極端な現象は新たに「気象防災速報」として発表します。

【変更例】

(旧)「顕著な大雨に関する気象情報」

→ (新)「気象防災速報 (線状降水帯発生)」

(旧)「記録的短時間大雨情報」

→ (新)「気象防災速報 (記録的短時間大雨)」



避難のタイミングは レベルで判断

災害が起きる前に何をすべきか、
レベルごとにチェック！



時間推移のイメージ

数日～
1日前

レベル1 早期注意情報

- ・災害への心構えを一段高める
- ・職員の連絡体制を確認する

半日～
数時間前

レベル2 注意報

- ・ハザードマップ等で災害リスクを再確認する
- ・自治体から発表される避難情報の把握手段を再確認する

数時間～
3時間前

レベル3 警報

- ・避難に時間がかかる**高齢者等は危険な場所から避難する**
- ・高齢者等以外の人にも必要に応じて避難の準備や自主避難

2時間～
0時間前

レベル4 危険警報

- ・**危険な場所から全員避難する**
- ※台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了

災害
発生

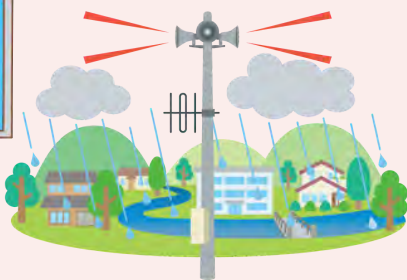
レベル5 特別警報

- ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況
- ・今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する

災害の情報、 どう受け取る？



警報・注意報や気象防災速報は、テレビ、ラジオ、インターネット、防災アプリ、自治体の防災無線などを通じて伝えられます。あらかじめ情報入手手段の確認をお願いします。



このあとどうなる？ をチェックしよう

警報等の情報が発表された際には、危険度を地図上に示したキキクルや、今後の危険度の推移を示した時系列情報（明日までの警報等の見通し）などを、気象庁ホームページで確認してください。



キキクル 検索

▼キキクル画面イメージ 10分ごとに更新される



▼時系列情報（明日までの警報等の見通し）

全国の時系列情報（明日までの警報等の見通し）		2024年12月17日（月）05時発表										備考・関連する情報
北海道地方		17日	18日	19日								
1時間最大雨量 (mm)	24時間最大雨量 (mm)	18-21	21-24	05-05	05-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	19日
大雨	特大											
暴風	暴風											
高波	高波											
土砂災害	土砂災害											
崩落	崩落											
津波	津波											